



八潮市中央公園野外ステージオブジェ広場

● ふるさとの色と光



DATA・BOARD 38



- ①埼玉県八潮市中央1丁目
- ②水の広場：約360m²、オブジェ広場：約1,090m²
- ③オブジェ、ウォール、野外ステージ
- ④鉄筋モルタル・吹き付け塗装、コンクリート、インターロッキングラインパターン、アクリルウレタン系塗装

八潮市中央公園は、市役所や市民文化会館に隣接した市の中心部に位置しており、周辺を中川や綾瀬川、大場川の自然堤防に囲まれた地域である。

「野外ステージオブジェ広場」は、中央公園内にイベント等に対応できる広場として整備したもので、市の広報誌でアイデアを募集し設置を行った。

背景には水とふれあうことのできる壁泉を併設した野外ステージを設け、八潮らしさを演出するために地場産業である浴衣生地の反物をイメージしたオブジェやウォールを配している。

また、色調は全体として浴衣をイメージさせる淡い色彩や柄が塗装されており、夜間は壁泉の水中照明やオブジェ内の埋設型照明によりライトアップが行われ、広場を立体的に浮かび上がらせている。